

「ルネ・ラリックの香りと同時代のファッション」展イベント開催!

ポーラ美術館(箱根・仙石原、館長 荒屋鋪透)では、初めてルネ・ラリックの香水瓶を一挙に公開する「ルネ・ラリックの香りと同時代のファッション」展を開催しております。2010年6月、本展開催に合わせ香水作り講座「香りの教室」と、レクチャー「ラリックの時代のメイクアップ、ヘアモード、ファッション」を行います。

つきましては、下記の通り内容と開催概要をお知らせいたします。

香りの教室

香りについて学びながら調香を行い、バラの香料を使ったオリジナルの香水を作ります。(香水はお持ち帰りいただけます。)

講師 佐藤 孝(ポーラ化成工業株式会社・ポーラ横浜研究所副主任研究員)

日程 A.6月5日(土)、B.6月12日(土) 各回14:00-15:30

定員 各回15名(応募多数の場合は抽選となります。)

参加費 500円(入館料別途)

応募締切 A.5月28日(金)、B.6月4日(金)

応募方法 電話またはメール(info@polamuseum.or.jp)で「香りの教室」係 までお申し込みください。

レクチャー 「ラリックの時代のメイクアップ、ヘアモード、ファッション」

20世紀初めのメイクアップ、ヘアモード、香りの流行についてご紹介します。

講師 津田 紀代(ポーラ文化研究所・主任学芸員)

日程 6月26日(土) 14:00-15:30(開場13:45)

定員 先着100名様まで(事前申込不要)

参加費 無料(入館料別途)

会場 地下1階講堂



「あたたかな夜」

ウォルトのダンス用ドレス
「ガゼット・デュ・ボン・トン」

「ルネ・ラリックの香りと同時代のファッション」展

開催中～2011.3.13

ガラス作家ルネ・ラリックは、香水瓶や化粧セットなど、女性のよおそいに関わる様々な品を世に送りました。香水瓶は、その数300とも400ともいい、自身の工房のほか、オートクチュールデザイナー、香水ハウスへ提供しています。デザイナー・香水の発展は、ラリックの働きなくしては語れません。

今回は、ポーラコレクションからラリック作品を初めて本格的に紹介いたします。



ルネ・ラリック

桑の実形栓付香水瓶
1920年原型制作



ルネ・ラリック

香水瓶「ダン・ラ・ニューイ」
(夜中に)
ウォルト 1924年原型制作